

# みんなで揚げたよ こいのぼり!

一生懸命にロープを引っ張った子どもたち。こいのぼりが空に揚がると、両手を挙げて喜んでいました。



上/けがをしないようには準備運動中/大きな声でこいのぼりの歌を合唱  
下/イベント終了後、見守っていたお年寄りと握手をする園児たち

4月25日、福祉の村で鯉のぼりフェスティバル(久慈市社会福祉協議会主催)が開催され、市内12の保育園・児童館から園児約300人が参加しました。

春の暖かい風が吹く晴天の下、保護者や関係者らに見守られ、掛け声に合わせて園児たちが一生懸命ロープを引くと、111匹のこいのぼりが一斉に空に揚がりました。風になびくこいのぼりに園児たちは大喜び。その後は、みんなでこいのぼりの歌を元気に合唱しました。

坂本治雄会長は「元気に空を泳ぐこいのぼりのように、子どもたちには明るく元気に大きく育ってほしいです」と願いを込めていました。

## 元気な成長を願う

鯉のぼりフェスティバル

### 和みの場所

ロープを引張った時に転んだけれど、こいのぼりが元気に泳いでいるのでうれしいです。



下道 純くん (平山保育園・5歳)

### 久慈愛する子ども

子どもたちが、元気・勇気・笑顔を持って、ふるさとを愛する人に育つことを願っています。



夏井 瞳さん (保護者・夏井町)

## 編集後記

▶運動会の取材では、暑かったので腕をまくり校庭を往復しました。自宅に着て脱ぐと、日焼けの境界がチョコポッキーのようにくっきり…。日焼け止めは大事ですね。▶100歳の萬代寺さんにお会いして、大きな声で楽しそうに話している姿にびっくりしてきました。表情も会話もすてきな100歳にあっばれです!(水上)  
▶今年も鯉のぼりフェスティバルの取材に出かけました。何も考えず夢中で子どもたちを撮ったあの日から1年、月日が経つのは早いものです。撮りたい写真を心に描き取材に出かけましたが、シャッターチャンスを見逃すことも…。空を泳ぐこいのぼりに子どもたちと自分の成長を強く願った1日でした。(広崎)

下坪 渚咲ちゃん(3歳・左)  
蒼士くん(2歳・右)  
下道剛さんの孫(門前)



中野 紗耶子ちゃん(2歳・左)  
菊地 華心ちゃん(2歳・右)  
谷藤ナヲさんのひ孫(長内町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(番2-2116)に送ってください。写真はお返しします。